

# 竹原管内景況調査

## 12月の製造業は悪化、非製造業は好転

当会議所では、地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集・分析を行っています。今号では、平成29年12月に実施しました調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

### 調査概要

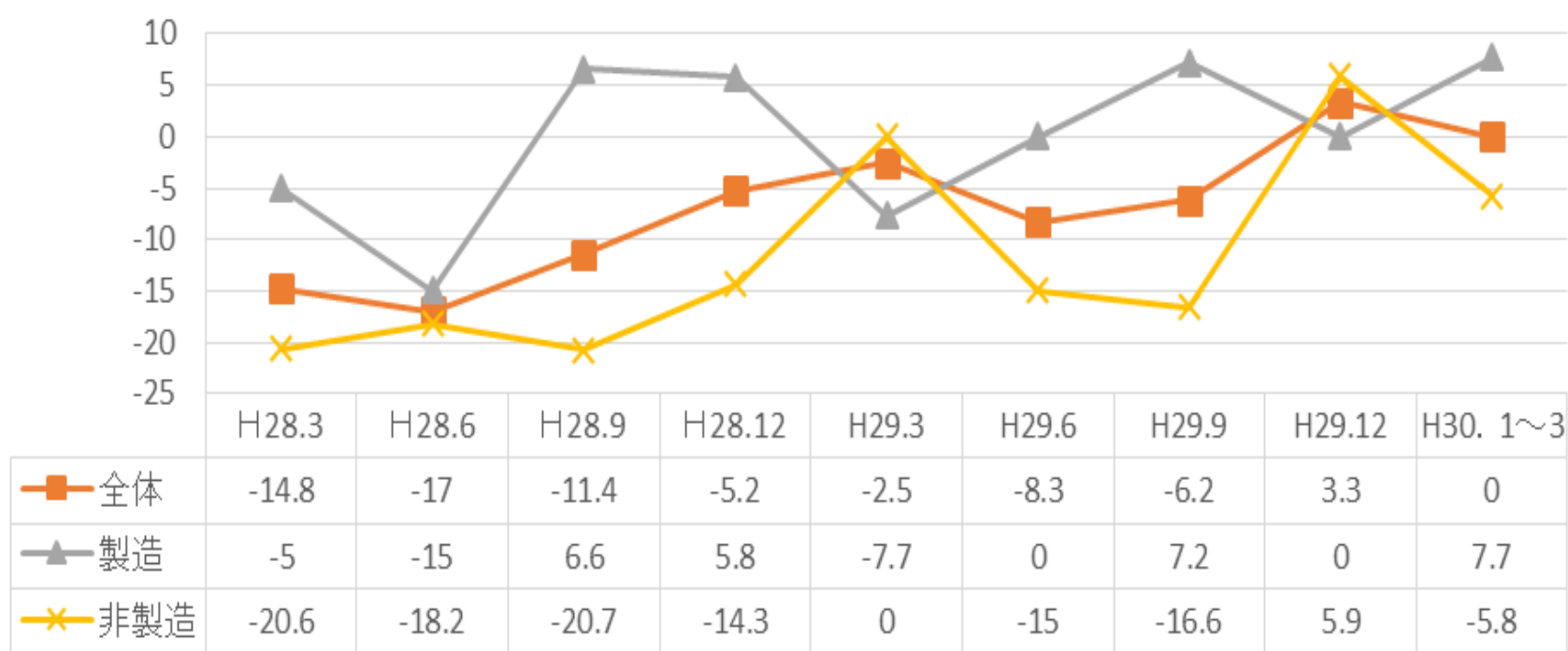
- 【調査時期】 四半期毎に調査(年4回実施)
- 【調査期間】 平成29年12月
- 【調査対象】 当商工会議所会員

### 回答状況

産業	対象事業所	回答数
製造	17	13
建設	6	5
小売	21	7
サービス	13	5
合計	57	30

### ●全産業におけるDI値

#### 景況DIの推移



12月の景況DI数値は、前回調査と比べて製造業は、7.2ポイント悪化しています。非製造業は22.5ポイント好転しており、全体としては9.5ポイント好転しています。12月と比べて1月～3月までの見通しは、全体では3.3ポイント悪化しています。



※DI(ディフュージョン・インデックス)は、各調査項目についての判断の状況を示します。

ゼロ基準として、プラス値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答の割合が多いことを示し、マイナス値(▲)は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答の割合が多いことを示します。

### ●景況が好転(悪化)した理由について

#### 【好転】

- ・ブランドイメージが上昇。(製造業)
- ・取引先からの受注が激増。(製造業)
- ・ふるさと納税が好調(小売業)

#### 【悪化】

- ・天候不順による売り上げ減少、製品の生育不良発生。(製造業)
- ・依然、買い控え、円安傾向で市場環境は厳しい状況。(製造業)

### ●平成29年度下半期の業況について

- ・以前より長期的に進めているが、製造形態からも大きくは変えられない。(製造業)
- ・第2工場増設にあたりEMSを導入。機械設置の導入に当たり生産性向上要件に該当するものを選定した。(製造業)
- ・日配品、パンの自動発注システムの導入。(小売業)

(※アンケート全体から一部抜粋しています。)